



岩手県立軽米病院

地域医療福祉連携室だより

岩手県立 米病院 基本理念

私たちは、地域に根ざした医療の実 と地域の保健 福祉との
連携により、住民に信 され親しまれる病院、地域づくりに貢

新年のごあいさつ

地域の皆さん、明けましておめでとうございます。

当院は、一般病床、地域包括ケア病床、療養病床（医療型）の3つの病床を有し、救急患者

から終末期までの幅広い患者さんに対応して参りました。急性期病床の削減が求められる中で、当院では2019年の12月に地域包括ケア病床を12床から21床に増床し、これに伴い一般病床は42床から32床に減床しました。国の勤める再編は済んだと考えております。

これまで地元の一般診療や救急医療を担い、糖尿病などの生活習慣病や消化器疾患を中心とした診療を行うとともに、岩手県北の急性期病院の後方病院として慢性期医療を支えてきましたが、地域包括ケア病床の充実により回復期医療や地域包括ケアシステムの支援もしやすくなります。

また、当院には、専門看護師、認定看護師、糖尿病療養指導士など多くの人材が育っております。2020年という新しい年を迎え、病床やマンパワーを生かしながら、県立病院として、地域に必要な医療ニーズにこれまで以上に応えていきたいと思っております。

皆さんのご利用をお待ちしております。



院長 横島 孝雄



岩手県立軽米病院 地域医療福祉連携室

〒028-6302

岩手県九戸郡軽米町大字軽米 2-54-5

☎ (0195) 46-2411 FAX (0195) 46-3681

HP アドレス 『<http://www.karumai-hospital.net/>』

医師の紹介



氏名、役職名、診療科
所属学会・資格等



中庭のイルミネーション



横島 孝雄

(よこしま たかお)

病院長
内科

日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本糖尿病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医



葛西 敏史

(かさい としひろ)

副院長兼外科長
外科

日本消化器病学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本外科学会外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医



小笠原 雄

(おがさわら ゆう)

参与兼小児科長
小児科

日本医師会認定産業医
I C D



魚谷 英之

(うおたに ひでゆき)

臨床検査科長
内科

日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本外科学会外科専門医

スタッフの 門資格

糖尿病療養指導士 8名、呼吸療法認定士 2名、消化器内視鏡技師 9名、緩和ケア認定看護師 1名、糖尿病看護認定看護師 1名、認知症看護認定看護師 1名、慢性疾患看護専門看護師 1名

糖尿病看護認定看護師 君成田 大

糖尿病看護認定看護師の役割は、一次・二次・三次予防を目的とした多職種連携での糖尿病ケアの構築と患者さんの身体的、心理的、社会的側面からアセスメントを行い、状態に応じた支援を行うことです。外来や入院で「血糖値が安定しない」「わかっているが出来ない」等の悩みを聞くことがあります。検査結果や生活習慣改善指導だけでなく、その人にあった「やってみたい」「出来そうなこと」を一緒に考え支援しています。

認知症看護認定看護師 山田 知弘

認知症看護認定看護師の役割には、認知症者の自己決定を支援し権利を守ること、生活環境を整えることがあります。認知症になっても何も出来なくなる訳ではなく、ご本人のペースを大事にこれまでの生活習慣を尊重することで「持てる力（自分で行える力）」が沢山あります。「持てる力」を活かして笑顔で日常生活を送れるように、本人視点で生活環境を整え、ご家族や病院スタッフと情報共有しながら、日々認知症ケアに取り組んでいます。

慢性疾患看護専門看護師 千葉 美香

専門看護師は、対象のQOLの向上を目的に、解決困難な看護問題をもつ個人、家族・集団に対し、ケアとキュアを統合し高度な知識・技術をもとに、疾病の予防・治療・療養・生活過程の全般を総合的に支援する役割があります。慢性疾患や障がいをもつ方、ご家族が病気とともにより良く生きることをサポートします。また、倫理的課題の解決、生活習慣病予防啓発活動、関連職種への教育的サポート、コーディネートを通じ、地域医療の質の向上を目指します。